

内装の着脱方法

着脱手順は、フルフェイスM-930を基に説明しています。
M-930以外の対象ヘルメットは、形状は多少異なるものの、
構造および着脱方法はM-930と同じです。

●対象ヘルメット

M-911 M-951XL
M-400 M-365 M-380 M-940※
M-520 M-430

※内装の着脱は、チンガード(あごガード)を全開の状態で行ってください。

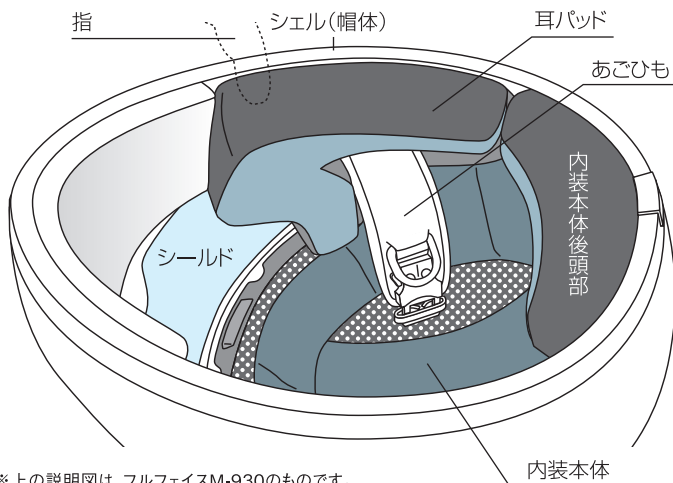


※写真は、フルフェイスM-930の内装を取り外したものです。



耳パッド、内装本体いずれも
芯付のタイプです。

耳パッドの着脱



※上の説明図は、フルフェイスM-930のものです。

はずし方

- ① シェル(帽体)と耳パッドの間に指を差し込むと、耳パッドがマジックテープから剥がれます。このあと、耳パッドを上方に少し持ち上げるようにすると、耳パッドの黒色の芯が簡単に抜けます。
※耳パッドの黒色の芯は、無理に曲げないようにしてください。
- ② 次に、耳パッドのあごひも通し穴から、あごひもを抜き取ります。

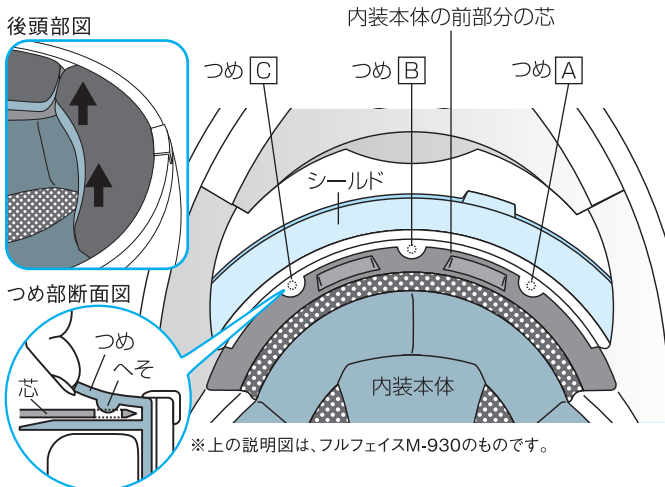
取り付け方

- ① 耳パッドの右用・左用を確認して、耳パッドのあごひも通し穴にあごひもを通します。
- ② 耳パッドの黒色の芯をシェル(帽体)と衝撃吸収ライナーの隙間に差し込み、マジックテープで固定します。

内装本体の着脱

はずし方

- ① 右の後頭部図のように、内装本体後頭部の2か所を指でつまんで持ち上げると、マジックテープが剥がれ、芯が抜けます。
- ② 次に、シールドを全開状態にして、ヘルメット前部分にあるつまみ[A]を指の爪で上に引き上げるようにすると(右のつまみ断面図参照)、つまみ[A]の裏側にあるへそから芯がはずれます。
- ③ 以下[B]⇒[C]の順につまみから芯ははずします。これで内装本体が取り外せます。



※上の説明図は、フルフェイスM-930のものです。

取り付け方

- ① まず、内装本体の後頭部をシェル(帽体)と衝撃吸収ライナーの隙間に差し込み、マジックテープで固定します。
- ② 次に、内装本体の前部分の芯を[B]⇒[A]⇒[C]の順ではめ込みます。このとき、芯の丸い穴がつまみ[A]、[B]、[C]の裏側のへそに確実にハマっていることを確認しながら、芯全体をはめ込んでください。

内装材のお手入れ

- 洗濯は、家庭用の洗濯洗剤を使用して、手でやさしく押し洗いし、よくすすいでから水分を取り除いてください。
- 水分は、内装材を乾いたタオルなどではさんで押し付けるようにして取り除いてください。内装材を強く絞ると素材を痛めますので、絶対に行わないでください。
- 直射日光の当たらない風通しの良い場所で自然乾燥させてください。

ヘルメット使用に際しての注意

内装本体の内側のライナー(発泡スチロール)部分に、ヘルメットの取り扱い方法の簡単な「注意書」が貼ってあります。使用前に読んでください。

Marushin

マルシン工業株式会社

〒124-0011 東京都葛飾区四ツ木5-9-6

TEL.03-3693-5791(代)

FAX.03-3693-5762

http://www.marushin-helmet.co.jp